

## 令和5年度第2回中山道落合宿本陣整備計画策定委員会議事概要

開催日時： 令和5年12月14日 13時00分

場 所： にぎわいプラザ6階 6-5会議室

### 1. 開会

### 2. 挨拶

### 3. 議事

#### 3-1. 前回委員会からの動向について

- ・【別紙2・3】により、前回委員会からの動向について報告を行った。

#### 3-2. 落合宿本陣の構成諸要素等の分類と計画区域の設定について

- ・文化財コンサルタント担当者から、【別紙4】により、落合宿本陣を構成する諸要素の分類案及び計画区域の設定案等の報告を行った。
- ・明治時代後半期における中山道の価値付け、蚕糸業を取り巻く中山道と落合宿本陣の関係性を根拠とする麓委員の指摘により、土蔵や離れは「本質的価値と密接に関わる要素」から「本質的価値を構成する枢要の要素」に位置付けを変更することとなった。
- ・麓委員の指摘により、土蔵・離れなどを保全区域から保存区域に変更した。
- ・庭園の価値付けは、発掘調査等の成果を待って行うものとし、保存活用計画策定の段階では、価値付けに関する課題点として言及するものとした。

#### 3-3. 令和6年度発掘調査の実施予定について

- ・【別紙5】により、令和6年度発掘調査の箇所や目的を説明し、承認された。

#### 3-4. 史料調査の報告について

- ・杉村委員から【別紙6】【別紙7】により、中山道と落合宿の関係、落合宿本陣と井口家の関係に関する史料調査報告があった。

#### 3-5. 文面の修正等について

- ・【別紙8】により、第3章の増補・修正箇所と主旨を報告した。
- ・服部委員長から、明治時代後半期における中山道の価値付けに関する年表の追加作成について提案があった。

### 3-6. 計画策定に向けたスケジュールについて

- ・【別紙 9】により、保存活用計画策定に向けたスケジュールについて報告した。
- ・令和 5 年度第 3 回委員会は令和 6 年 3 月 12 日に実施することとなった。

## 4. 開会

### 主要コメント

- ・文化財コンサルタントによる破損調査結果報告等を受けた際、水野副委員長からは整備に至る前段階でのき損について強い懸念が示された。
- ・文化庁史跡部門の滑川調査官からは、次回の委員会までに計画の全体像を文章化した状態で用意しておく必要があるとの指導があった。